

# 環境保護と経済効率の両立

中国農業大学学生代表

見学日時：2018年12月4日（火）09:30-11:00

見学場所：ホテルニューオータニ東京

## 見学概要

私たちはまずホテルニューオータニの自家発電施設を見学した。同施設は発電ユニットの建設によりホテルにおける電力供給状況を改善し、電気料金の支出を減らすことを目的としている。

次いで私たちは同ホテルの汚水処理プロセスと関連設備について理解を深めた。ホテルでは厨房汚水を回収処理し、ろ過や微生物による分解により中水とした後、トイレの洗浄や屋外緑化等の散水用に使っている。こうした手

法は水資源の利用率を高め、生産コストを節約すると同時に汚染物質排出による環境汚染を大きく減らし、経済面と環境面でのウィンウィンを実現するなど、中国としても学ぶべきものであった。その後、担当者から木製の樽による飲用水保存のプロセスの紹介があり、木材自体に殺菌と消毒の効果があるとのことであった。こうした設備はコストこそ高いが、自然に優しい処理方法は顧客により優れた宿泊体験をもたらすものである。

その後私たちはごみの分類と処理の設備を見学した。生ごみに対する乾燥や発酵等一連の処理を通じ、ごみは高品質の有機肥料に生まれ変わり、こ

これらの肥料をホテルと契約する農家に提供することでホテルと農家のウィンウィンを実現するなど、廃棄物の資源化を推し進めている。

最後に私たちはホテルニューオータニの日本庭園を散策した。暖かな日差し、紅葉、緑の草むら、水流、錦鯉といったものがよく調和され一体となり、とても印象深かった。そしてホテルニューオータニの伝統建築の保護に対する意識と責任感もまた感動的であった。

## なぜですか？

ホテルニューオータニの日本庭園は環境が素晴らしいだけでなく、長い歴史も有している。庭園内には100年以上の樹齢を持つ樹木がたくさんあり、その中でもカヤとイヌマキの樹齢は200年を超えている。十三重の塔は日本の南北朝時代の型で、多くの観光客が一目見ようと訪れている。また大滝はガーデンタワー建設の際に作られ、82個の組石から落下する滝の様子は幻想的な雰囲気を醸し出している。庭園は質素ながらも優雅で、人々を夢中にさせるものとなっている。



## 感想

東京でも有名なトップクラスのホテルであるホテルニューオータニは、環境保全の面において非常に素晴らしい取り組みをしていた。資源の再利用だけでなくコストを効果的に削減しており、さらには地球の温暖化が進む今日において多くの企業の参考となる環境保全の見本を示し、環境保護と企業経営をうまく調和させ、未来の企業における発展の新たな道を開拓している。

最後に、私たちは一般の人間として環境保全のために何ができるかを考えた場合、身近な些細なごみの分類から始め、美しい地球を次の世代に託すことが必要だと思う。